

NHK文化センター町田教室

ブラックホール 研究の新展開

観測と理論の専門家5名がブラックホール研究の
最前線について熱く語ります。



名古屋大学教授
東京大学Kavli IPMU
主任研究員
杉山 直



東京工業大学教授
河合 誠之



東邦大学准教授
関口 雄一郎



東京大学准教授
安東 正樹



大阪大学教授
橋本 幸士

場所 NHK文化センター町田教室 開催時間 15:00~16:30

※詳細・申し込み方法は裏面およびHPをご覧ください。

講演日・講師紹介



10/27
(土)

【ブラックホール入門】

杉山 直(名古屋大学教授 東京大学Kavli IPMU主任研究員)

神奈川県出身、早稲田大学卒業、広島大学理学研究科博士後期課程修了、理学博士。東京大学助手、京都大学助教授、国立天文台教授を経て、2006年より名古屋大学大学院理学研究科教授。東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構主任研究員併任。西宮湯川記念賞、日本学術振興会賞、日本天文学会林忠二郎賞受賞。専門は宇宙論。



11/17
12/15
(土)

【天の川のブラックホール ～ はくちょう座 X-1とその仲間】

【宇宙の果てのブラックホール ～ ガンマ線バーストとキューサー】

河合 誠之(東京工業大学教授)

栃木県生まれ、東京大学大学院理学系研究科博士課程修了、理学博士。米国ロスアラモス研究所、理化学研究所を経て2001年より現職。専門は宇宙物理学、特にガンマ線バースト、X線連星など高エネルギー天体の衛星と地上からの観測。文部科学大臣表彰科学技術賞、日本天文学会林忠二郎賞受賞。



1/12
(土)

【数値相対論とブラックホール、超新星爆発と ブラックホール形成、ブラックホール連星と超新星爆発】

関口 雄一郎(東邦大学准教授)

東京大学教養学部、同大学院総合文化研究科卒業。博士(学術)。国立天文台理論研究部研究員、京都大学基礎物理学研究所特任助教を経て、現職。専門は宇宙物理学、一般相対性理論、重力波、高密度天体(ブラックホール、中性子星)。最先端のシミュレーションによって、ブラックホールをスーパーコンピュータの中に「つくる」ことで、宇宙でブラックホール形成時に何が起きているのか、どのような重力波がやってくるのかなどの謎に迫る研究を行っている。



2/23
(土)

【重力波とブラックホール 最近の重力波観測の進展を含めて、観測の観点から】

安東 正樹(東京大学准教授)

1999年東京大学大学院理学系研究科博士課程修了。東京大学理学系研究科助教、国立天文台重力波プロジェクト推進室准教授を経て2013年より現職。専門は、重力波天文学・相対論実験。岐阜県・神岡で建設中の重力波望遠鏡KAGRAを推進。また、将来の宇宙重力波望遠鏡DECIGOの検討も進める。著書に『重力波とはなにか』(講談社ブルーバックス)など。



3/9
(土)

【素粒子、高次元宇宙とブラックホール、LHCで探るブラックホール】

橋本 幸士(大阪大学教授)

1973年生まれ、大阪育ち。2000年京都大学大学院理学研究科修了。理学博士(京都大学)。カリフォルニア大学サンタバーバラ校理論物理学研究所、東京大学、理化学研究所などを経て2012年より現職。専門は理論物理学、弦理論。超弦理論と場の理論の数理を用いて、素粒子論を中心にさまざまな物理学の現象と数理構造を対象にした研究を行う。著書に『Dブレーン - 超弦理論の高次元物体が描く世界像』(東京大学出版会)、『超ひも理論をパパに習ってみた 天才物理学者・浪速阪教授の70分講義』(講談社サイエンティフィック)、『マンガ 超ひも理論をパパに習ってみた』(大阪大学出版会)、『宇宙の全てを支配する数式をパパに習ってみた』(講談社サイエンティフィック)など。

★受講料★ ※手続き完了後のご解約は承ることができません

会員20,217円 一般24,300円 学生10,108円

(入会金5,400円)

★お問い合わせ★ NHK文化センター町田教室

所在地 〒194-0013 東京都町田市原町田4-1-17 ミーナ町田8階

TEL 042-726-0112 URL <http://www.nhk-cul.co.jp/school/machida/>



JR町田駅ターミナル改札口直結 ☆ 小田急線町田駅から徒歩7分